



市章

広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243-04

世帯と人口	
昭和59年3月1日	
世帯	26,936世帯(+88)
人口	88,452人(+214)
男	45,397人
女	43,055人



帰ってくる「ふるさとの森」

「守る緑」から「増やす緑」へ

「ふるさとの森」を公共施設に

急速な開発で緑が激減している市では、緑を守り、また、増やす各種事業を展開中です。中でも、今後特に重要なものは緑を増やす事業で、市では道路や学校など公共施設に積極的に樹木を植え、さらに一般の住宅の生け垣設置に奨励金を交付する制度も設けています。しかし、これから増やしていく緑は市の植生に合った「ふるさとの森」であるべきだ、との考え方が以前からあり、市ではこの基礎資料を得るため、市内の植物分布調査を実施中です。また、五月には新設の今泉中学校に初の試みとして「ふるさとの森」設置作業も計画されています。

植物分布を調査中

現在行われている植物分布調査は、市教育委員会が担当し、五十八〜六十年度の三か年継続事業で、最初の五十八年度は市

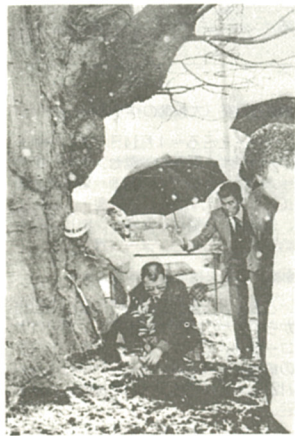
元氣回復を図る

「海老名の大げやき」に若返り処置

海老名市の緑の最長老「海老名の大げやき」(昭和二十九年県天然記念物指定、推定樹齢八百年)は、幹の周囲八、高さ二十の老木ですが、密着年波で最近樹勢が衰えています。

この大げやきの元気を何とか回復させようと、三月十四日、市の植物分布調査も手がけている植生学の大家、横浜国立大学の宮脇昭教授の指導で若返り処置が施されました。

処置は従来の栄養注射や単なる施肥と異なり、同じケヤキも含め、自然林の中でケヤキと同環境で生息しているシロタモ、カンツバキ、サザンカなど約十



若返り処置。を指導する宮脇教授(中央)

種類の苗木合わせて百五十本と草本類を大げやきの周囲に密植することで老木の生け垣争の本能を自覚させさせやいづもの。

大げやきの周囲、半径約二メートルにわたって肥料を撒き、厚さ二十センチの盛土をし、中心となる大げやきの近くに同じケヤキ、シロタモなどの高木、その外に垂れ下がる高さ約五十センチの苗木を植え、これら苗木の根本にワラを敷いて作業は完了しました。

今回の大げやき若返り作戦は大げやきを一本の孤独な老木から小さな森の王者とした点に意義があり、全国でもこの種の処置として初めてのことで、将来の市の「ふるさとの森」づくりに通じるものがある画期的な緑の保全事業と言えます。

の地形や緑の状態の概況調査が行われました。

「ふるさとの森」とは、その土地に自然に形成された森のことで、高木から低木、雑草、地中のバクテリアに至るまで、バランスのとれた生態系

今泉中学校の森

今月開放する市内六番目の中学校「今泉中学校」(今泉一八四〇番地)では、五月に市内初の「ふるさとの森」設置作業が予定されています。

これは、校舎と校庭を隔一にわたって肥料を撒き、厚さ二十センチの盛土をし、中心となる大げやきの近くに同じケヤキ、シロタモなどの高木、その外に垂れ下がる高さ約五十センチの苗木を植え、これら苗木の根本にワラを敷いて作業は完了しました。

指導した宮脇教授はこの処置について次のように語っています。

「従来、一本の木として天然記念物にもなり、人々に大切にされてきた大げやきは、純粋に生態学的に見れば不自然な状態にあったわけで、本来は周囲に子供、を従えた森の「親分」としてあるべきものです。互いに競争し合い、助け合う森という強固な組織の中で大げやきが元気に生きられれば幸いです。

調査結果は、市の緑化事業に際し、生命力に富み、酸欠を大量に生ずる、防音、防じんなど計り知れない恩恵をもたらす「ふるさとの森」を育てるための、緑の処方せんとなります。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

調査結果は、市の緑化事業に際し、生命力に富み、酸欠を大量に生ずる、防音、防じんなど計り知れない恩恵をもたらす「ふるさとの森」を育てるための、緑の処方せんとなります。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

調査は、今年度(二年度)に入りますが、今年度は市内に現存する植物の生数をくまなく調査することになっています。最終の六十年度では、「密着植生」の調査が行われます。これは、原始の時代から市内にあった本来の「ふるさとの森」が一体どんな森であったかを詳しく探るものです。

積極型予算を組む



左藤 究市長

三月五日、昭和五十九年度第一回市議会定例会の初日に、左藤市長は「昭和五十九年度市政方針」を...

計画的な街づくりを

左藤市長、59年度施政方針を述べる

Table with 5 columns: 会名(区分), 本年度予算額, 前年度当初予算額, 差引額, 伸び率. Rows include 一般会計, 国民健康保険事業, 農業共済事業, 下水道事業, 老人保健医療事業, and 計.

地方財政は大きな関わりをもつ。この中で左藤市長は、厳しい財政状況の下で、昭和五十六年度に計画した「第二次総合計画実施案」の達成を目指し、積極的な予算編成をした、と述べた。

駅大谷線が完成

第一に「緑と太陽」に囲まれた住みよい海老名市を... 駅大谷線が完成

保険税率を下げる

第三に「だれもが平等で生きがいをもつ... 保険税率を下げる

図書館を建設

第五に「次世代を育てる海老名市」を... 図書館を建設

監視体制を強化

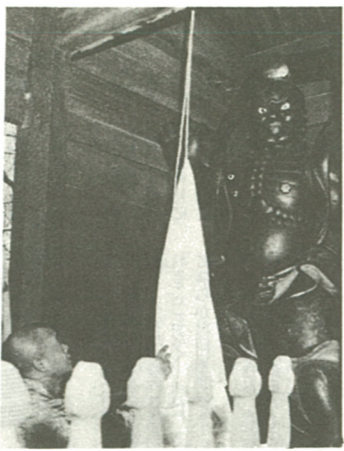
第二に「市民の健康と生活と安全を守る海老名市」を... 監視体制を強化

開催回数を増加

第四に「明るく活力あふれる産業の海老名市」を... 開催回数を増加

市政へ参加を

市民本位の市政... 市政へ参加を



面目一新した仁王様 (除幕式で)

修復され美男子に 放火にあった龍峰寺の仁王像

市の重要文化財に指定されている龍峰寺(大西寺)に、三月十七日、仁王像が修復された。三月十七日、龍峰寺の仁王像が修復された。

た服装に心ない者が放火し、像の一部が溶け、仁王様は制作からすでに二百三十年たつており、他にも損傷部分が... 修復された仁王像は、美男子に仕上がった。

Table showing market prices for various goods like rice, oil, and other commodities, categorized by shop type (Large, Medium, Small).

Information corner containing details for sports facilities, library, and other public services.

「大型店進出は、既存商店にとっては一石二鳥... 未来明るい商業

「大型店には、洗われた販売法... 武藤 茂さん

「中小の町工場の事業所が、周囲に住宅が建設され、その住民から騒音や悪臭を訴え... スーパーマーケット

「重度障害者福祉手当」... 市役所から

「3方面から続く」... 募集

Information corner with details for various community events, including a book exchange and a forum.

70ピックス



わがまち えびな
有馬高生徒が発書展示
県立有馬高校畑辻道男校長、生徒四百五十三人の生徒たち、三月十四日から十八日まで二丁目海老名店「わがまちえびな」自然と生活」展を開きました。
同校は、去年四月に社家地区に開校。生徒の八割は市内出身者で占めることもあって、地域に根ざした学校を目指しています。去年夏には社会科の宿題で、全員が好きなテーマに沿って「わがまちえびな」を研究しました。

人気の民話コーナー

声のひろば

大谷小会が天神社を清掃
昨年改築した大谷天神社には、学園の神機堂原道真公がまつられていて、連日学園成就を願う善男善女が訪れています。この天神社の清掃を行っている少年少女たちがあります。
毎月、月末の日曜日に天神社の清掃をしているのは、天神隣組、天神神隣組の小人会(子ども会)の児童たちで、去年四月から一年間続けているとのこと。
人数は八、九人に過ぎませんが、夏の暑さ、冬の寒さにも負けず、全員が本当にやる気十分

子供たちに感謝
大谷小会が天神社を清掃
昨年改築した大谷天神社には、学園の神機堂原道真公がまつられていて、連日学園成就を願う善男善女が訪れています。この天神社の清掃を行っている少年少女たちがあります。
毎月、月末の日曜日に天神社の清掃をしているのは、天神隣組、天神神隣組の小人会(子ども会)の児童たちで、去年四月から一年間続けているとのこと。
人数は八、九人に過ぎませんが、夏の暑さ、冬の寒さにも負けず、全員が本当にやる気十分

「オ」を市民のみなさんに見てもらおうとしたのです。
指導した社会科の野中和幸教諭(35歳)は「生徒たちに目と足を使って郷土を知ってもらいたい」と思って、夏休みには宿題を課しました。結果は以上の予想を上回って、「たいへんうれい」と話していました。
まきまき

世代を超えて交流
市内2か所で老社交流集會
老人クラブの会員が主軸の中學生など、さまざまな世代と親ほくを深める「老社交流集會」が三月十九日、市内二か所で行われました。
同交流集會は、市が行っている生きがい対策事業の一環で、交流集會が同年代に限られずに、なお年寄り、他の世代と接してもらうことで交際関係を広げていたことと同時に、長年培った貴重な知識や体験を若い世代に伝えようとおもって、昭和五十七年から行っているものです。

で、天神社の境内と巨メイトルに近い参道周辺の清掃に励んでいます。そのため境内は落葉で汚れることもなく、訪れた人たちに清らかな印象を与えています。
小人会のみなさん、本誌にありがと、これからもまっしぐらお願いします。
大谷・三郎 周夫
たんぽぽの会(パサーを終えて私たちがたんぽぽの会(障害児父母の会)では、三月四日、柏ヶ谷児童館で「パサー」を開催させていたきました。
当日は天気にも恵まれ、無事

このコーナーに所々氏名・住所を明記し、海老名市役所秘書広報課へ。
投稿は、市が行っている生きがい対策事業の一環で、交流集會が同年代に限られずに、なお年寄り、他の世代と接してもらうことで交際関係を広げていたことと同時に、長年培った貴重な知識や体験を若い世代に伝えようとおもって、昭和五十七年から行っているものです。
おぼろ

彫刻など6科目
第1期公民館講座を開講
市立中央公民館では、下表の六つの講座を開催します。
▽対象：市内在住の方、▽とこついても市立中央公民館(たし)郷土を学ぶ(植物観察

消防員に熱心な質問が...
当日は、中野栄寿会(清水良会長)と中野地区母親クラブの会員が中野公民館で、また、大谷老荘会(小島重治会長)の会員が市消防庁舎で消防員とそれぞれ交流。
消防庁舎では、お年寄り十人が「もしもの時の心構え」を消防員に熱心に質問。また、三十年前にはポンプ車による消防活動の話には、近藤民男小隊長以下平均年齢二十七歳の職員たちも興味深く聞き入るなど、年の差を超えて和やかな話し合いが沸きました。

は県立有馬高校で、▽受講料無料。教材費は自己負担。▽申込み：四月二十五日までに(必着)住居ハガキに希望科目、住所、氏名、電話番号を記入して市立中央公民館へ(上郷四七六ノ二) ☎32・3331)▽その他：一人一科目。人員を超えた場合は抽選。結果はハガキで。
わが家の健康と医学
市民教養大学講座
▽とこついても市立中央公民館(たし)郷土を学ぶ(植物観察

「上の台」とは、海老名小学校の上に横たわる台地の名で、地形が生んだ地名である。土地の者は「うえんえん」とか「うえんた」と呼んでいた。そこにあった畑がなくなって、そのほらな地名となった。
その上郡市化の波が押し寄せつつあった昭和四十四年、私が國分の区長(現在の自治会長)の時、この地域の独立を働きかけたこと、地区の人たちは元の固有な名詞にちなんで「上の台」と命名、一の台自治会が結成された。このため「上の台」の地名は公的にまったく消滅していった。
上の台の中央を南北に昔の名で言う八王字街道が走っている。開発前はもっとずっと高い

「上の台」とは、海老名小学校の上に横たわる台地の名で、地形が生んだ地名である。土地の者は「うえんえん」とか「うえんた」と呼んでいた。そこにあった畑がなくなって、そのほらな地名となった。
その上郡市化の波が押し寄せつつあった昭和四十四年、私が國分の区長(現在の自治会長)の時、この地域の独立を働きかけたこと、地区の人たちは元の固有な名詞にちなんで「上の台」と命名、一の台自治会が結成された。このため「上の台」の地名は公的にまったく消滅していった。
上の台の中央を南北に昔の名で言う八王字街道が走っている。開発前はもっとずっと高い

跡だったのです。
薬師院は、聖武天皇が國分寺造営に引続き、天平十七年(七四五)、諸國に命じて造られた寺に「よらい」に在る薬師堂を捧げ持ち、万人の病を治してくたせよとの祈り。一般には「上の台」と呼んでいるものもこれに関連しているのだろ。
國分寺が衰退すると僧寺、尼寺ともこの寺へ移された。正応五年(一二九二)、海老名氏の支族、國分季朝が寄進した「延慶(ほんしゅう)」國の重要文化財の銘に「大日本國相州國分尼寺薬師堂」とあることがそれを物語っている。現在地に移転したのは室町期と伝えている。
上の台は、昭和三十三年から宅地造成が始まったが、薬師堂は近くの畑からおびたいたい布目ガワラの破片が出た。またこの丘は最高八が切り下げられたので、例の礎石も累々と姿を現わした。その中の四個が逆川の旧農路跡に置かれている。
この礎石は、國分寺の礎石と比べても色は褐色(そんしやく)は、その昔、これを標高五十八の丘の上まで運び上り、上の台を打つつけの丘だたのである。國分(のぶ)からとち(ち)からとち(ち)を「堂版」と言



第88話
上の台物語 その一
薬師堂の礎石

薬師堂の礎石
「この寺を造る所は名山浄きよき所とせむ」との詔勅があり、上の台を打つつけの丘だたのである。國分(のぶ)からとち(ち)を「堂版」と言



薬師堂の礎石

科目	内容	人員	期間	曜日	時間	回数	講師
英会話	实用英会話	30	5・7~7・9	月	19:00~20:30	10	スーザン・ブルッキング
詩歌	俳句、短歌、詩の鑑賞と作り方を学ぶ	50	5・9~11・14 (月2回)	水	14:00~15:30	15	詩人 光山樹太郎
料理A	パンを作ろう	32	5・11~7・6 (隔週)	金	9:30~12:30	5	永山 和子 山下 俊江
彫刻	地蔵を彫る	20	5・11~7・13	金	13:00~15:00	10	仏師 坂井 浄
料理B	パンを作ろう (料理Aと同内容)	32	5・14~7・9 (隔週)	月	9:30~12:30	5	永山 和子 山下 俊江
郷土を学ぶ	海老名の植物観察	30	5・18~10・31 (月2回)	金または土	10:00~12:00	10	県立有馬高等学校教諭 諏訪 哲夫
日曜クッキング	①おいしいお弁当 ②初夏のおもてなし料理 ③お菓子アラカルト	32	①5・27 ②6・17 ③7・1	日	10:00~13:00	3	小平 恭子 河野 喜久 出口 数

プレイ・ガイド

大マジックフェスティバル
海老名に魔法使いがやってきた
とき・4月22日(日)午後1時開演/とこつとも市文化会館/入場料・前売り…大人800円 子供500円、当日は大人1,000円 子供600円(全席自由) 団体割引もあります。

子供のための音楽会
指揮と解説 山本 直純
特別出演 岸田今日子
とき・5月20日(日)午後2時開演/とこつとも市文化会館/入場料・A席1,500円 B席1,000円(全席指定) 団体割引もあります。

民謡をあなたに
出 原田 直之 岸 千恵子 山崎ひろみ
演 地元出演者も多数
とき・6月10日(日)午後2時開演/とこつとも市文化会館/入場料・A席2,000円 B席1,500円(全席指定) 団体割引もあります。

主催・市文化会館事業協会 ☎32・3231